

愛知県環境学習等行動計画の概要

環境学習を取り巻く状況

これまでの取組
 愛知県環境学習基本方針（H17.1 策定）
 <目標>
 持続可能な社会の構築
 <内容>
 ○4つの学びの段階に沿って環境学習を推進
 出あい・気づきあう、学びあう、
 活かしあう、つながりあう
 ○人づくり、プログラムづくり、ネットワークづくりを推進

行動計画策定の背景
 ○愛知万博・COP10による環境に対する関心の高まり
 ○環境教育等促進法の改正（H23.6）
 ○新学習指導要領の導入（H23～）
 ○東日本大震災の発生（H23.3）
 ○持続発展教育（ESD）に関するユネスコ世界会議の開催（H26.11）

環境学習の現状
 各主体がそれぞれ環境学習を単発的に実施しており、あまり広がりが見られない

○対応
①継続的・発展的な環境学習の推進
 ・「社会」と「学校等」において、各主体が各々役割を認識し、期待される取組を継続的・発展的に実施
 ・体験学習の充実
 ・情報提供の充実
②連携・協働取組の強化
 ・協働取組のガイドラインづくり
 ・連携・協働機能の充実
○対応にあたっての留意点
①ESDの視点の導入
 持続可能な社会づくりに必要な「身につけるべき能力や態度等」を認識して学習や活動の質を高めるESDの視点を導入
②愛知らしさの活用
 愛知の豊かな自然、大都会から過疎地域までの多様な環境、県民や事業者の環境に対する意識の高さの活用

施策の展開 I～III

<各主体の取組と3つの柱からなる施策の展開>

	主体	期待される主な取組	県の推進する主な施策
I 社会における環境学習の推進	県民	① 各主体が実施している環境学習講座や環境保全活動への参加 ② 省エネ・省資源型の暮らしの実践 ③ エコヘル商品、地産地消などの商品の購入時に環境負荷を考慮するグリーン購入の実践 ④ 家庭における環境学習の推進	① 自然体験学習や水に関する学習の推進 ② 地球温暖化や資源、廃棄物に関する学習の推進 ③ 買い物や食に関する学習の推進
	事業者	① ライフサイクルの視点で環境に配慮した商品・サービスの提供や環境マネジメントシステムの導入・実施 ② 社員教育の中での環境教育の実施 ③ 多様な主体と連携・協働した環境学習の実施	① 環境マネジメントシステムに関する情報提供と導入の促進 ② 社員に対する研修等の促進 ③ 事業者が持つ専門性を活かした環境学習の促進
	NPO	① 地域における環境保全活動及び環境学習の実施 ② 学校・事業者・行政との連携・協働による環境学習の実施	① 環境学習等を実施する団体に対する支援 ② 多様な主体の連携・協働による環境学習等の推進
	行政	① 県内全域を対象とした環境学習に関する行動計画の策定及び推進 ② 環境、環境学習及び各主体の活動等に関する情報の収集・提供 ③ 環境学習を行う市町村や各主体への支援 ④ 県内環境学習施設の連携の充実 ⑤ 環境学習指導者や各主体間の調整者の育成 ⑥ 環境学習の充実	① 環境学習に関する行動計画の策定及び推進 県民・事業者・NPO・市町村等を構成員とした協議会の協議を経た行動計画の策定及び推進 ② 環境及び環境学習に関する情報のインターネット等による提供 ③ 環境学習等を実施する市町村や各主体への環境学習教材やプログラムの提供等による支援 ④ 愛知県環境学習施設等連絡協議会の連携の充実 ⑤ 環境学習指導者や調整者の育成の推進 ⑥ 広く県民を対象とした環境学習や公害の歴史や有害化学物質・放射能等の環境教育の推進
II 学校等における環境教育の推進	学校等	① 発達段階に応じた環境教育の実施 ・実体験を伴う体験学習の実施 ・多様な主体と連携・協働した環境教育の実施 ② 環境における安全・安心教育の充実 ③ 環境教育に係る教員の研修 ④ ESDの取組の強化	① 幼稚園等・小学校低学年 自然にふれあう学習の推進 ・小学校高学年・中学校 地球温暖化や水等に関する学習の推進 多様な主体と連携・協働した学習の推進 環境学習教材の提供 ・高等学校 再生可能エネルギーに関する学習の推進 自然科学等に関する学習の推進 ・大学 大学と連携・協働した環境保全活動の推進 大学と各種学校等の連携・協働の促進 ② 公害の歴史や有害化学物質・放射能等の環境教育の推進 ③ 環境教育に関する研修への参加促進 ④ ユネスコスクールへの加盟促進
III 連携・協働の強化		① 協働取組のガイドラインづくり 協働取組のガイドラインづくり、各主体間の協働取組の促進、行政間の連携強化、行政内部の連携強化 ② 連携・協働機能の充実 「情報でつなぐ」：本県のホームページ「あいち環境学習情報ライブラリー」等による情報提供機能の充実 「人でつなぐ」：コーディネーターによる各主体間の調整機能の充実 「場でつなぐ」：愛知県環境教育等推進協議会における交流の場の提供	

環境学習の推進体制：愛知県環境教育等推進協議会

目指す愛知の姿

脱地球温暖化、資源循環及び自然共生といった取組が進み、県民が将来にわたり健康で安全・安心して暮らせる環境が確保された

「持続可能な社会」

目的

環境面で持続可能な社会を支える人づくり

「自らが持続可能な社会づくりに関する高い意識を身につけ、自らの価値観により意思を決定し、行動を変革していくことができる人づくり」

参考 4つの学びの段階に応じた施策の整理

県民の方々がすぐに環境学習に活かせるよう4つの学びの段階に応じて具体的な施策を整理したもの